

共同利用者の皆様

コバルト 60 ガンマ線照射装置の利用終了予定について(事前連絡)

当研究所のコバルト 60 ガンマ線照射装置は、1969 年に設置されて以来、ガンマ線源として共同利用研究に供されており、これまで複数回の線源交換や施設のオーバーホールを行い、安定的な運用に努めてまいりました。また、法改正に伴い 2019 年に導入された特定放射性同位元素の防護措置(いわゆる RI セキュリティ)に関しては、監視設備の設置、防護要員の配置及び関連規程類の整備を行うなど、適切に対応してきました。

前回の線源交換(2008 年 12 月)から 2 半減期以上が経過しており、本来ならば線源更新を実施すべきところですが、RI セキュリティ適用のため、線源の更新には従前に比べ多大な経費が必要となっています。これに加え、今後の長期利用のためには一部設備の更新を含めた大幅な保守作業が必要であること、さらに RI セキュリティ対応のために職員の負担が増加しており、今後の維持管理が難しい状況となっています。

このような状況を踏まえ、同装置の今後の取扱いについて、当研究所の将来計画に向けたロードマップ策定の一環として検討してきたところですが、このたび、2 年後の 2023 年度末をもって同装置の利用を終了することと致しました。つきましては、共同利用に関しても 2023 年度をもって終了となりますことをお知らせいたします。共同利用者の皆様には、ご不便をおかけすることとなりますが、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。なお、残りの利用期間の安定な運用を目指し、確実な維持管理を行ってまいります。

2022 年 3 月 31 日

京都大学複合原子力科学研究所

所長 中島 健